

留学先大学：Karl-Franzens-Universität Graz
 留学先での所属学部・研究科：Germanistik
 留学先での在籍身分：
 留学期間：2015年10月～2016年7月
 神戸大学での所属学部・研究科：国際文化学部国際文化学科
 学年（出発時）：3年生
 本報告書記入日：2015年11月7日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

大使館のホームページを常に参照していました。メールによる相談も受け付けてくれました。

住居について

- ・住居のタイプ：大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に）
- 住居（寮，アパート）の名前：WIST
- ・部屋の種類：一人部屋 二人部屋 その他（具体的に）
- ・ルームメイト：現地学生 留学生（出身国：） その他（具体的に）
- ・どのように探しましたか。：大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に）
- ・大学までの通学時間・手段：約30分，トラムとバス、徒歩でも同じ位
- ・住居の周りの環境はどうですか。：

スーパーがすぐ近くにあるので大変便利。学生が多いのでたまに夜うるさいこともありますが大きな問題はないです。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

自炊です。パンを買い込んだりジャガイモを買い込んだりしています。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐに見つかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

渡航前に決まっていました。大学からの指定なので、特に問題もありませんでした。

大学の授業について

1. 履修登録について

- ・履修登録の時期：出発前 到着後
- ・履修登録の方法：On-line International Office等の仲介 その他（具体的に）
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：無し 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：はい いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	Einführung in Deutsch als Fremdsprache/ Deutsch als Zweitsprache	Rotter, Daniela	2	3ECTS	不明	moodleで資料をダウンロードできます。講義形式です。1コマ は大教室、もう1コマは同じ内容を少人数の教室で行います。
2	Grammatik I	Braun, Christian	2	4ECTS	不明	moodleで資料をダウンロードできます。講義形式です。1コマ は大教室、もう1コマは同じ内容を少人数の教室で行います。
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

今のところ講義しか受講していませんが、かなり大きな教室での授業でも学生の質問や発言が多いです。成績は期末のテストのみで判断されるようです。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00						決まった 予定はな し	決まった 予定はな し
9:00	授業なし			授業			
10:00							
11:00	現地の友 人とタン デムをし たりしま す。		授業	授業	授業		
12:00							
13:00		授業					
14:00		授業		授業	タンデム		
15:00		授業					
16:00		授業					
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字～）

神戸大学のほかにもグラーツ大学と協定を結んでいる大学があるので、ほかの大学の学生さんと知り合いました。留学時期が半年ずれていたので前年度留学生の荷物の受け渡しや手続きについての不安を相談できました。そういう相手がいるのは運がよかったです。どうやら毎年派遣されるとは限らないそうなので、治安も比較的よいですが、大学の近くにある公園でマリファナ？を吸う若者がいるそうなので、暗い時間帯には一人で行かないようにと現地の友人に言われました。公共交通機関が発達しているので市内の移動で不自由することはほとんどありません。大学は街の中心地から少し遠いですが、レストランやカフェ、スーパーも近くにあるので困ることはありません。日本語学科はありませんが、交換留学生として神戸大学に在籍していた学生もあり、また個人的に日本語を学習している人たちとのつながりがあるので、なにか困ったときは質問することもできます。

大学に関しては、オフィスの空いている時間が午前中だけだったりするので大変なところもありますが、先生方は丁寧に対応して下さいます。授業に関しても、moodleやメールで資料を配布されることが多いので授業の理解の大きな助けになってくれます。また、Treffpunktsprachenのタンデムシステムに無料で登録することができるので、交友を広げながら学習することもできます。まったくトラブルがないわけではないそうですが、便利です。

私が住んでいる寮は神戸大学の白鷗寮のようなところで、キッチン、シャワー、トイレが共用です。掃除当番をみんなで決めたりとルールもあり、特に問題も起こっていません。寮費に光熱費や通信費もすべて含まれています。通信料の上限はありますが月50GBなのでまず引っかかることはありません。